

北区青少年地区委員会委員研修会

「青少年による万引の現状から、あなたはどうしますか？」

講演② 「万引きをしない勇気とさせない社会」

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構 普及推進委員 稲本義範

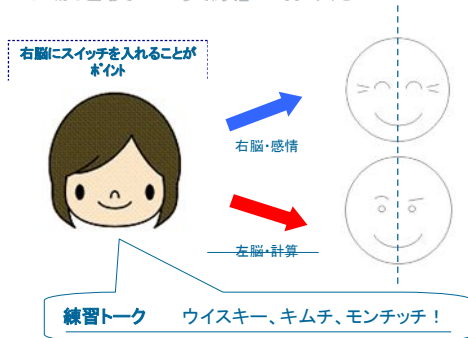
1. 身のまわり万引問題を考えてみよう

- (ア) 万引きの定義と歴史…1698年に英国議会在明文化。日本語「万引き」の語源
- (イ) 万引行為に対して、見て見ぬふりをしていませんか？
- (ウ) 王子警察署区内の窃盗手口データ…増加するゲートウェイ犯罪
- (エ) いつ万引きを決意したか？ 万引きを諦めた理由は？…対策に向けた糸口
- (オ) 【事例研究】地域密着の店舗運営で不明ロス（利益損失）を大幅改善

2. 苦難の歴史に学ぶ、安全な社会作り

- (ア) 「会釈」の本来の意味…「_____」という意味。
- (イ) 右脳を使った笑顔、挨拶ロールプレイング

「右脳を使った笑顔」の作り方




挨拶ロールプレイング

挨拶＋アイコンタクト

『おはようございます』

(いい人ですね)

＜必要な時間は「0.5秒」＞



『私はあなたに気付いています』というサインを送ろう

言葉には魂が宿ります。「いただきます」「ありがとう」「大丈夫ですか」「(あなたから先に) すみません」「お世話さまです」「ほっとけない」のような温かな言葉を遣っている人は罪を犯しません。つねにあなたの口から「ありがとう」と言い探し続けることは結構きついかもしれません。しかし、その言葉があなたを幸多き人生に導いてくれるはず。愛ある言葉は天をも動かします。

(感謝の心に万引きなし)

(ウ) 天明の飢饉を乗り切る…現代の「出産育児一時金」「子ども手当」の先駆け

寛政の改革を推進した老中(ろうじゅう)は松平定信(まつだいらさだのぶ)です。彼が老中になる少し前の話です。陸奥(むつ)白河(しらかわ)＜福島県の南部＞の若き藩主(はんしゅ)になった松平定信が取り組む仕事は、天明(てんめい)の飢饉(ききん)で起こった食料難対策でした。松平定信は食料支援のほかに、領民(りょうみん)に赤子(あかご)養育費(やういくひ)や子

育手当金を支給しました。

(工) 寛政の改革より・・・長谷川平蔵と人足寄場

その後、江戸では火付盗賊改方（ひつけとうぞくあらためかた）の長官 長谷川平蔵（はせがわへいぞう）が（にんぞくよせば）創設を老中松平定信に提案した。人足寄場とは1790年に徳川幕府が江戸石川島に設置した軽犯罪人・犯罪を起こしそうな人の自立支援施設。

(才) 人足寄場の教育・・・世界的に見ても類を見ない浮浪者・犯罪者の自立支援プログラム

個人の経歴や能力に合わせた職業訓練だけでなく、生活指導プログラムとして、月3回の道徳教育がありました。人足寄場に収容された人々は講義で語られた愛の物語や正義を貫いた先人たちの話に感動してよく涙を流したといわれ、社会復帰にあたっての精神的な支えになりました。人足寄場で学んだ人では「新門辰五郎」が有名です。長谷川平蔵の死後77年を経た明治5年日本政府に法律顧問として招かれて来日した法学者ジョルジュ・ブスケというフランス人が人足寄場を訪ね、その独創性と先進性におどろき、かつ高く評価しています。詳しくは山本周五郎の「さぶ」や瀧川政次郎の「長谷川平蔵」を参照ください。犯罪抑止対策にしても、治水・火災・地震等の防災対策にしても、人々の惜しみない努力と叡智をもとに築かれたものなので。それは誰かが用意してくれるものではなく、我々ひとりひとりが考え取り組んでいかなければいけない重要な仕事なのです。

(力) 高齢者の万引防止対策・・・地域生活定着支援センターの活動に学ぶ

(キ) 刑務所出所者の住み込み雇用に奨励金（法務省）・・・歴史を学ぶことの意義

3. 万引対策の主役は「あなた」です

(ア) 青少年の規範意識に関する調査・・・「_____」ことを求めている
・・・自分だけで悩まずに、信頼できる方または公的機関に相談してください

(イ) 小売業と地域社会との絆づくり・・・巡回ボランティアや職場体験の受け入れ

(ウ) 地域でできる取り組み事例・・・「ひとりボランティア」もOKです。

(エ) よい伝統・習慣を次世代に伝えましょう（例：江戸しぐさ）・・・「傘かしげ」「うかつあやまり」

(オ) 共に生きる・・・公正としての正義

本来「人」は多くの人と対話し、助けあうことで生活が成り立ち、人の輪の中で幸せを感じます。そういう温かな心を持った人が正義の人になります。

くじけそうな時の‘本気’の激

本気、本気でやれば、たいていのことはできる。本気、本気でやれば、なんでもおもしろい。本気、本気でやれば、誰かが助けてくれる。人間をしあわせにするために、本気で働いている人は、本気で勉強している人は、皆しあわせで、皆えらい！